

薬学部 医療ビジネス薬科学科

# 2022 Syllabus

授業計画

(選択科目抜粋版)

東西医療の統合をめざして



日本薬科大学  
NIHON PHARMACEUTICAL UNIVERSITY

## 2023年度 新規科目講義内容一覧

学年	開講	単位	科目名	講義内容
1年	後期	2	入門韓国語	<p>本講義は、文字の読み書きからスタートする初心者向けのクラスです。授業では文法の説明から始め、練習問題を通して理解を深めた後、コミュニケーション能力を高めるため会話練習も行います。そのほか、韓国語だけではなく進度に合わせて韓国文化等についても紹介します。</p> <p>本講義を通して、韓国語の発音・語彙・文法・表現などの基礎的な知識だけではなく、韓国の文化や現代韓国事情についても理解を深めることが期待できます。</p> <p>第1回□ガイダンス：授業のねらい、学習目標、授業内容、評価方法等の説明            第2回□文字と発音①：韓国語とハングル、基本母音            第3回□文字と発音②：基本母音、基本子音、基本表現①            第4回□文字と発音③：基本子音、合成母音、基本表現②            第5回□文字と発音④：合成母音、合成子音、基本表現③            第6回□文字と発音⑤：終声、発音変化、文字と発音のまとめ            第7回□韓国語と韓国事情①：指定詞、否定、韓国の地理①            第8回□韓国語と韓国事情②：指示詞、存在詞、韓国の地理②            第9回□韓国語と韓国事情③：へヨ体、韓国の交通①            第10回□韓国語と韓国事情④：疑問詞、位置と場所、韓国の交通②            第11回□韓国語と韓国事情⑤：固有数詞・助数詞、韓国の特産物①            第12回□韓国語と韓国事情⑥：漢数詞、韓国の特産物②            第13回□韓国語と韓国事情⑦：丁寧な命令、否定と不可能、韓国の文化遺産①            第14回□韓国語と韓国事情⑧：過去形、韓国の文化遺産②            第15回□総括：授業の振り返りおよびまとめ</p>

[一般目標 (GIO)] 日本語では、相手の立場、年齢、性別などにより、言葉を使い分けなければならない場合が多い。様々な人々と正確に意思の伝達をするためには、どのようなことに気をつけたら良いかを学び、実践できるようにする。また、大学生活で必要となる、わかりやすく正確なレポートや報告書などの書き方についても学ぶ。

[授業概要] 毎回テーマを決め、講義で内容を理解したのち、ワークシートにまとめる、あるいは互いに意見交換するなどにより、自分の考えを正しく伝達する方法を身につける。具体的には、いろいろな文章を読み特徴を知る、場面に応じた文章の書き方の決まりを理解し、実際に書いてみる、心に響く話し方について考える、レポートの書き方の基本を学ぶなどである。なるべく身近な、興味を持てる題材を用いて、学習を進める。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	ガイダンス	講義の進め方、到達目標を理解する
2	いろいろな文章に触れる (1)	新聞、インターネット記事、雑誌などの文章の特徴を理解する
3	いろいろな文章に触れる (2)	メール、チャットなどの文章の特徴を理解し、適切な使い方を学ぶ
4	辞書に親しむ (1)	辞書から言葉の意味の移り変わりを学ぶ
5	辞書に親しむ (2)	辞書から、言葉の意味を的確に表現する方法を学び、身につける
6	文章を書いてみよう (1)	相手の立場による文章の書き方の違いを学ぶ
7	文章を書いてみよう (2)	手紙や公用文などの基本的な決まりごとを理解する
8	文章を書いてみよう (3)	テーマを選び、文章を書く
9	文章を書いてみよう (4)	添削された文章を読み、自分の文章の特徴を理解する
10	他人に伝わる話し方 (1)	自分が何をどのように伝えたいかを考える
11	他人に伝わる話し方 (2)	「心に響く話し方」について、例をあげながら考える
12	レポートの書き方 (1)	課題を理解し、課題にあった内容を書く方法を学ぶ
13	レポートの書き方 (2)	読む人に理解されやすい構成を工夫する
14	レポートの書き方 (3)	自分の考えと引用した内容との区別がわかるように書く方法を学ぶ
15	総まとめ	読む力、書く力、話す力、聴く力がどのように変わったか、互いに話し合い、理解する

[方略] 講義 (パワーポイントおよび配布資料) 三輪 (1-5回、10-15回)、遠藤 (6-9回)

[評価方法と基準] 毎回の提出物 (70%) 作文・レポート (30%) で評価する。

[学生の質問への対応] 対面の場合は、講義終了後教室で、オンラインの場合はチャットで対応する。

[所属分野・場所] 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1号館 4階 講師控室

[教科書] 教科書は指定しない

[参考書] 講義のときにいくつか紹介する

[担当教員からのコメント] この講義は受け身ではなく、みなさんが積極的に参加し、まずはやってみることが大切です。苦手意識を持っている分野もあると思いますが、毎回の授業に参加することにより、自分の思っていることが相手に正しく伝えられ、他人の話を正確に聴けるようになることを期待しています。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



〔一般目標 (GIO)〕 本講義では、受講生が、日本史、とりわけ近現代の歴史を政治と経済などの側面を通して理解することを目的とする。  
 〔授業概要〕 「歴史」を学ぶことは、今を生きる我々にとってどのような意味があるか。歴史とは現代と過去の対話であり、現代がその様相を変えれば、対話の枠組みやそこで重要とされるテーマは当然変化する。そのため、「日本史」は単に「日本」を知るのではなく、「アジアのなかの日本」「世界のなかの日本」という位置を考えることも大事である。本講義は、「日本」という国が「近代」という大きな時代の転換点を迎える幕末から、戦争と「帝国」の時代を終え、我々の生きる「現代」へと歩を進めるまでを範囲として、各時代の要点をpushしていきたい。  
 〔授業計画〕 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	オリエンテーション	オリエンテーション：授業の内容、狙い、評価の基準について紹介する。
2	幕末	鎖国から開国へ：江戸幕府の鎖国政策を紹介し、どのように開国へ向かうかについて解説する。
3	明治	維新と立憲国家の成立：日本が近代国家として西側諸国に認められた明治維新、および大日本帝国憲法の施行について解説する。
4	明治	二つの対外戦争とアジア：明治時代における近代国家へ向かっている日本にとって最も重要な二つの対外戦争を解説する。
5	大正	大正デモクラシー、第一次世界大戦：大正時代の日本における内政と外交、経済について解説する。
6	昭和	不況、軍部の台頭から戦争へ：経済不況および軍部の台頭がどのように日本の政治に影響を与えたかについて紹介し、その影響がどのように日本を戦争へ向かわせたかについて解説する。
7	昭和	占領期から冷戦へ：太平洋戦争をめぐる影響、終戦後の復興、日本国憲法体制について解説する。
8	昭和	安保闘争と高度経済成長：現代日本の安全保障体制を確立した新日米安保条約の締結と高度経済成長期の関係を紹介し、両者の関連性について解説する。
9	昭和	国際環境の変化：1960年代から変化してきた国際環境がどのように日本に影響を与えたかについて解説する。
10	平成	政治改革への道：なぜ政界が1990年代から政治改革を進めてきたかについて、昭和期の政治を復習しながら解説する。
11	平成	ポスト冷戦期の日本：ポスト冷戦期の国際環境が日本にどのような影響を与えたかについて解説する。
12	平成	グローバル化と日本：グローバル化がどのように2000年代の日本の政治、外交、経済に影響を与えたかについて解説する。
13	平成	民主党政権と安倍晋三：第一次安倍晋三政権の失敗がどのように政権交代の流れを作り出したか、民主党政権がなぜ失敗したかについて解説する。
14	平成から令和へ	第二次安倍政権：民主党政権の失敗がどのように第二次安倍晋三政権の誕生につながったかについて解説する。また、これまでの復習をしながら第二次安倍政権が行った政策とこれまでの歴史との関連性についても解説する。そして、2020年から世界へ襲ってきた新型コロナウイルス感染症をめぐる日本の対応について解説する。
15	まとめ	全体のまとめ

〔方略〕 講義形式

〔評価方法と基準〕 期末課題：60%、中間課題：40%

〔学生の質問への対応〕 毎回の講義では質問用紙を配布する。受講生が質問用紙に記入した事項については次回の講義の冒頭で紹介・説明する。

オンライン授業の場合、受講生が質問、感想を記入したメールを毎回の授業の後に教員へ送る。教員は個別に質問を答え、次回の講義の冒頭で重要な質問を紹介する。

〔所属分野・場所〕 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1号館 4階 講師控室

〔教科書〕 特に指定しない

〔参考書〕 田中明彦 (1997) 『安全保障——戦後50年の模索』 読売新聞社、田中明彦 (2007) 『アジアのなかの日本』 NTT出版、岩波新書編集部編 (2010) 『日本の近現代史をどう見るか』 岩波書店、北岡伸一 (2017) 『日本政治史——外交と権力 増補版』 有斐閣、清水真人 (2018) 『平成デモクラシー史』 筑摩書房、中公新書編集部編 (2018) 『日本史の論点——邪馬台国から象徴天皇制まで』 中央公論新社、山内昌之・細谷雄一編著 (2019) 『日本近現代史講義——成功と失敗の歴史に学ぶ』 中央公論新社 その他、適宜に講義中に紹介する

〔担当教員からのコメント〕 日本の歴史に対する知識の有無は問わず、受講生が積極的に講義に参画することが期待される。受動的な知識の暗記に陥ることを戒め、想像力や多彩な視点を望む。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕



[一般目標 (GIO)] 民法を中心とする民事法の法体系につき、基礎的な理解を得る。続いて、民法の全体像を概略し、具体的事例を通じて、どのような場合に民法上の問題が発生するか、どのように民法によって規律されるかにつき、基礎的な理解を得ることを目標とする。

[授業概要] 民法とは何か、日常生活とどのように結びついているか等について説明をしてきます。また、皆さんに身近な民法上の問題についても、講義中、随時触れる予定です。授業では、各回パワーポイントで作成した資料を配布又は Teams 上にアップします。法律の条文については、資料の中で適宜引用していきますので、六法をご用意いただく必要はありません。

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標（授業内容）
1	イントロダクション	講義概要、進め方等についての説明
2	民法の全体像1	財産法を題材にした民法の全体像についての説明
3	民法の全体像2	不法行為と家族法を題材にした民法の全体像についての説明
4	総則	人、行為能力等に関する概要説明と事例を通じた基礎的理解
5	総則	意思表示を中心とした法律行為に関する概要説明と基礎的理解
6	総則	未成年と法、代理、時効に関する概要説明と事例を通じた基礎的理解
7	民法特別法（消費者法）	消費者契約法、特定商取引、電子商取引（インターネット）に関する概要説明と事例を通じた基礎的理解
8	民法特別法（労働法）	ワークルール、雇用契約等に関する概要説明と事例を通じた基礎的理解
9	物権・担保法	担保（抵当権、保証）に関する概要説明と事例を通じた基礎的理解
10	債権	貸借契約を題材とした契約により発生する権利・義務の概要説明と事例を通じた基礎的理解
11	債権	交通事故を題材とした不法行為により発生する権利・義務の概要説明と事例を通じた基礎的理解
12	親族	婚姻、親子等の親族間に関するルールについての概要説明と事例を通じた基礎的理解
13	親族	離婚、親子等の親族間に関するルールについての概要説明と事例を通じた基礎的理解
14	相続	相続に関する事例を通じた基礎的理解
15	授業まとめ	授業のまとめ・確認、質疑応答など

[方略] 講義（オンライン講義を含む。）（教室講義を行う場合はパワーポイントによる資料配布、オンライン講義を行う場合はオンライン上の資料添付）

[評価方法と基準] レポート2回（50%：50%）で評価する。

[学生の質問への対応] 各回講義の事前、事後に質問を受け付けます。不明点などがある場合には、講義中でも Teams のチャットを利用して適宜質問をしていただいて構いません。E-mail での質問も受け付けます（メールアドレスは講義中示します）。

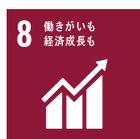
[所属分野・場所] 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1号館4階 講師控室

[教科書] 指定の教科書はありません。パワーポイント資料を講義毎に配布又は Teams 上にアップします。

[参考書] 米倉明（2018年1月刊）『プレップ民法〔第5版〕』弘文堂（ISBN-10:4335313276）

[担当教員からのコメント] 民法は、皆さんが毎日の生活を送る中で切っても切れない関係にあります。しかし、専門用語や条文の多さなどの理由から、遠い存在にあるように思えるかもしれません。本講義では、民法の全体像を概略するとともに、身近に起きうる問題について、事例を通じて説明を行っていきます。本講義を通じて、民法を少しでも身近に感じ、身近な問題に対応することができるようになれば幸いです。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



〔一般目標 (GIO)〕 経営学に関する基本的な素養と、ビジネス能力に関してベースとなる実務知識を習得し、将来の医療ビジネスの現場における問題解決に貢献する人材となることを目標とする。併せて、これからの社会生活において経営学の視点からさまざまな事象を社会科学的にとらえられるようなマインドを養成する。

〔授業概要〕 前半の7回は、経営学の基本的な考え方、知識を主に講義形式で、教科書をベースに勉強する。後半の7回はビジネスに必要な実務知識を勉強するとともに、合わせて「もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの「マネジメント」を読んだら」(通称：もしドラ)をもとに双方向の演習形式をとりながら、マネジメントを身近なものとしてとらえてもらう。全8章のうち、各回、約1章ずつをめどに進行する。また前半講義、後半講義とも事前予習課題を義務付け、効率よく習得できるようにする。第15回の最終講義では、経営学教科書の基本、実務ビジネスのポイント及び「もしドラ」を加え、立体的、実務的に経営学をとらえてもらう。

〔授業計画〕 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	経営学の必要性	人が協働作業を行う場合、経営学が役に立つ。経営学の大家「ドラッカー」などの基本的考えを勉強し、経営学とは何かのヒントを得る。
2	株式会社とは何か？	経営学の主たる対象は株式会社である。株式会社の成り立ち、株主の権利、会社機関などを事例とともに理解する。
3	企業とおカネと労働力	企業活動を行うのに不可欠なのは資金とそこに働く人である。資金調達、労働市場、働く人たちの特徴を知る。
4	経営戦略と競争戦略	企業の経営資源は限られている。有効な経営戦略と競争に打ち勝つ競争戦略について類型を理解する。
5	組織	企業の主な組織のあり方を勉強する。人が協働して仕事をする場合、最適な組織づくりをすることが必要であり、その基本形を知る。
6	やる気とリーダーシップとインセンティブ	組織を活性化するのはそこで働く人である。人を動かす「やる気「インセンティブ」」とリーダーのあり方について理解する。
7	経営学を仕事、人生に活かす方法	日常の仕事や人生にどのように経営学の基礎を活かすか、そのヒントを得る。
8	キャリアデザインとビジネスの基本的考え方	経営学を基礎としたキャリアデザインをどのように描き、ビジネスに向き合うかの基本的考え方を理解する。
9	会社活動の基本	対顧客の考え方、顧客満足度、組織、ルール、コンプライアンス、情報セキュリティなどの会社活動の基本知識を得る。
10	コミュニケーション、営業、会議	人との協働の基本はコミュニケーションである。上手なコミュニケーションの取り方とそれをベースにした営業、会議の基本を理解する。
11	チームワークとビジネス文書	組織が効率よく動くためには、チームワークが必要である。チームワークの意義、良好な人間関係づくりなどを勉強し、併せてビジネスでの文書の基本知識を身につける。
12	仕事への取組みと進め方	仕事の流れ、文書管理、情報活用、自己管理、計画の立て方、計画の実行、論理的考え方など仕事を進める上での基本を理解する。
13	データのとり方、情報収集	現代のさまざまな情報ソースから有効な情報、データをとり、分析、提案に活かすことができる。その基本的動作を会得する。
14	会社数字と基本のビジネス法律知識	財務諸表の見方、予算管理の基本知識を得るとともに、各種保険、税金、契約書などビジネス関連の法律実務知識を得る。
15	まとめ	前半の経営学の基礎講義と、後半のビジネス実務に関する講義の両方を総括。

〔方略〕 講義 (パワーポイント、配布プリントを WEB 上にアップ)、小テスト (配布プリントをアップ)

〔評価方法及び基準〕 毎講義時予習課題あり。定期試験 50%、予習課題提出状況 20%、小テスト (あるいは演習課題) 30%の合計 100%で評価。再試験は実施しない。

〔学生の質問への対応〕 講義の前後に、チャットで質問を受けつける。対面講義の場合は面前で対応。

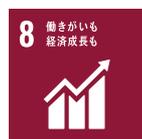
〔所属分野・場所〕 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1号館 4階 講師控室

〔教科書〕 加護野忠男、吉村典久 (2020年) 『1からの経営学第3版』(榊原学舎、岩崎夏海 (2012年) 『もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの「マネジメント」を読んだら』ダイヤモンド社 (電子版あり) 前半は経営学の基本とまとめを7コマで習得し、後半はビジネスの実務知識を7コマで勉強するとともに、ベストセラー小説を題材としてマネジメントを身近にとらえた演習を行う。

〔参考書〕 ビジネス能力検定ジョブパス研究会 (2021) 『ビジネス能力検定ジョブパス2級』実教出版 後半7コマの授業で行うビジネス実務の参考書です。

〔担当教員からのコメント〕 講義前半は、経営学の基礎の考え方や知識を学び、人間が協働作業を行う場合に必ず必要な経営学の基本を理解する。後半は、実際のビジネスの場において必要な基本スキル、実務知識を習得する。最終講義にて前半の理論と後半の実務知識を合わせて理解を深める。講義全体を通じて基本の経営学、及びビジネス実務知識とともにベストセラー本「もしドラ」をもとに演習を行い、経営学を身近なマネジメントとしてとらえ、ビジネスの現場、社会生活の場で役立てることを目標とする。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕



〔一般目標（GIO）〕 我が国が置かれている社会の現状を様々な視点から把握し、現在、そして将来の産業界動向を的確に理解する。とりわけ、近年新たな産業として脚光を浴びているヘルスケアビジネス（人々が健康で幸福になることができる全ての産業）の実状を知り、卒業後の進路選択の一助とすることが目標となる。

〔授業概要〕 この授業は新設科目である。全10回の講義では、前2回は学内教員が担当し

この科目概要や現代日本社会の諸問題などについて講義を行う。後の8回は全て外部講師によるゲスト講義である。内訳はドラッグストア・調剤薬局・アミューズメント各業界の講師からは現状と将来について、また医療データ活用や医療ICTに関わる講師からは医療産業イノベーションなどについての講義内容となる。加えて総合経済誌、医薬業界誌、広告代理店のゲスト講師は包括的にかつ多角的にヘルスケアの現状と将来についての講義を行う。

〔授業計画〕

回	項目	到達目標（授業内容）
1	イントロダクション	講義概要、ヘルスケアビジネスの概要
2	キャリアデザイン	現代社会の諸問題
3	キャリアデザイン	調剤薬局業務の現状と将来像
4	キャリアデザイン	医療データ活用による医療産業イノベーション
5	キャリアデザイン	医療ICTによる医療産業イノベーション
6	キャリアデザイン	ドラッグストア業界および登録販売者の現状と今後について
7	キャリアデザイン	アミューズメント業界の現状と将来
8	キャリアデザイン	業界展望
9	キャリアデザイン	最先端医療ビジネス
10	キャリアデザイン	雑誌記者から見るヘルスケアビジネス

〔方略〕 パワーポイントおよび配布資料による講義形式。1回目 櫻田 誓、2回目 菊地信一、3回目 稲垣伸高（稲垣薬局 常務取締役）、4回目 赤羽法悦（メディカル・データ・ビジョン株式会社 広報部 マネジャー）、5回目 夏井淳一（パズ・ビュー株式会社代表取締役兼 CEO）、6回目 齊藤つばさ（株式会社 MCC マネジメント管理本部 人材開発部）、7回目 伴 光雄（東武動物公園 園長）、8回目 田宮寛之（東洋経済新報社メディア編集委員）、9回目 齋藤 葵（博報堂 DY メディアパートナーズ メディア環境研究所 上席研究員）、10回目 玉田慎二（医療経済社 論説委員）

〔評価方法と基準〕 提出物を100%として評価する。

〔学生の質問への対応〕 Microsoft Teams を用いて質問に対応する。（櫻田誓・菊地信一）

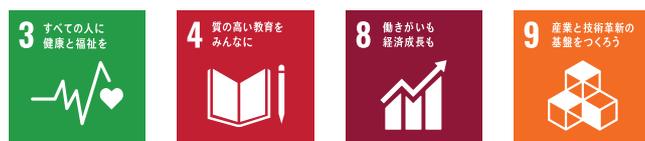
〔所属分野・場所〕 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス（櫻田誓・菊地信一）

〔教科書〕 なし

〔参考書〕 なし

〔担当教員からのコメント〕 人生100年社会、大介護時代が、いよいよ本格化してきた。平均寿命は世界一を争うが、右肩上がりの高齢化伸び率は他国に比し断トツで、世界にモデルはない。こうした時代に、日常生活に制限のない期間いわゆる「健康寿命」の重要性が浮き彫りとなってきている。ヘルスケアビジネスの存在意義が叫ばれる理由だ。この講義では、これから、日進月歩の成長を期待される業界のダイナミズムを感じてもらいたい。なお、外部講師が多数登壇されるので、講義中のマナーには気をつけること。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕



[一般目標 (GIO)] 調剤事務管理士の資格取得に必要な知識の修得。

[授業概要] 医療保険のしくみから、調剤報酬算定のルールを修得する。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	医療保険のしくみ	医療機関と薬局・医療保障制度
2	薬局の基礎知識	処方箋の基礎知識
3	調剤報酬の算定	算定に必要な用語、調剤基本料
4	調剤報酬の算定	薬剤料
5	調剤報酬の算定	薬剤料
6	調剤報酬の算定	調剤料
7	調剤報酬の算定	調剤料の加算
8	調剤報酬の算定	調剤料の加算
9	調剤報酬の算定	薬学管理料、会計表の記入方法
10	レセプト作成	レセプト作成
11	レセプト作成	レセプト作成
12	レセプト作成	レセプト作成
13	レセプト作成	レセプト作成演習、点検
14	レセプト作成	レセプト作成演習、点検
15	薬の基礎知識 総まとめ	医薬品の基礎知識

[方略] 講義、演習等。パワーポイントのスライドを用いて授業を展開する。

[評価方法と基準] 課題提出 30%、中間課題 30%、期末課題 40%にて評価を行う。

[学生の質問への対応] 講義の前後で質問対応 (チャットでの回答も講義の前後とする)

[所属分野・場所] 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1号館 4階 講師控室

[教科書] 調剤薬局事務講座テキスト一式 ((株) ソラスト) (ISBN なし)

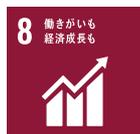
なお必ず電卓を持参すること。

[参考書] 特になし

[担当教員からのコメント] 調剤事務管理士の資格取得には、課題にしっかり取り組む事が大切です。

積み重ねの学習になるので、一夜漬けでは修得できません。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



[一般目標 (GIO)] 調剤事務管理士の資格取得に必要な調剤報酬明細書作成のテクニックを修得。

[授業概要] 調剤報酬明細書を正確に作成する為の演習を行う。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	医療保険のしくみ	医療機関と薬局・医療保障制度
2	薬局の基礎知識	処方箋の基礎知識
3	調剤報酬の算定	算定に必要な用語、調剤基本料
4	調剤報酬の算定	薬剤料
5	調剤報酬の算定	薬剤料
6	調剤報酬の算定	調剤料
7	調剤報酬の算定	調剤料の加算
8	調剤報酬の算定	調剤料の加算
9	調剤報酬の算定	薬学管理料、会計表の記入方法
10	レセプト作成	レセプト作成の基礎
11	レセプト作成	レセプト作成
12	レセプト作成	レセプト作成
13	レセプト作成	レセプト作成演習、点検
14	レセプト作成	レセプト作成演習、点検
15	薬の基礎知識 総まとめ	医薬品の基礎知識

[方略] 講義、演習等。パワーポイントのスライドを用いて授業を展開する。

[評価方法と基準] 課題提出 (学習レポートの実技) 30 %、中間課題 30 %、期末課題 40 %にて評価を行う。

[学生の質問への対応] 講義の前後で質問対応 (チャットでの回答も講義の前後とする)

[所属分野・場所] 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1号館 4階 講師控室

[教科書] 調剤薬局事務講座テキスト一式 ((株) ソラスト) (ISBN なし)

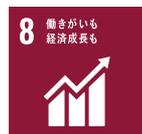
なお、必ず電卓を持参すること。

[参考書] 特になし

[担当教員からのコメント] 調剤事務管理士の資格取得には、課題にしっかり取り組む事が大切です。

積み重ねの学習になるので、一夜漬けでは修得できません。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



[一般目標（GIO）] 診療報酬の算定に必要な知識の修得。

[授業概要] 基本診療料から入院料までの算定ルールを修得する。

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標（授業内容）
1	病院の組織、レセプトの基礎知識、点数算定の原則、初・再診料	病院の組織、レセプト作成のルール、上書きの書き方、点数表の構成と見方、初・再診料の理解
2	医学管理料等、在宅医療	特定疾患療養管理料、特定疾患治療管理料、その他の医学管理料等、情報提供料等
3	投薬	薬剤の基礎知識、院内処方、院外処方、在宅医療の薬剤料
4	投薬	投薬料までの復習
5	注射	注射料
6	処置	主な処置料
7	処置、リハビリテーション	主な処置料、疾患別リハビリテーション料
8	検査	検体検査
9	検査・病理診断	生体検査、病理標本作製料、病理診断料、病理判断料
10	手術	手術料、輸血料
11	麻酔	麻酔料、神経ブロック料
12	画像診断	エックス線診断料
13	画像診断	核医学診断料、コンピューター断層撮影診断料、外来のまとめ
14	精神科専門療法、放射線治療、入院	精神科専門療法、放射線治療、入院の費用、入院基本料、入院基本料等加算
15	入院・点検	入院時食事療養費、特殊な場合の入院料、特定入院料、短期滞在手術等基本料、入院料以外の点数算定、事務的点検、内容点検

[方略] 講義、演習（レポート集）等。パワーポイントのスライドを用いて授業を展開する。

[評価方法と基準] オンライン定期試験・レポート

[学生の質問への対応] 講義の前後で質問対応（チャットでの回答も講義の前後とする）

[所属分野・場所] 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1号館 4階 講師控室

[教科書] 川上 雪彦（令和4年4月版）『医科診療報酬点数表 令和4年4月版』社会保険研究所 医療事務講座テキスト一式（（株）ソラスト）（ISBNなし）

なお、必ず電卓を持参すること。

[参考書] 特になし

[担当教員からのコメント] 医療事務管理士の資格を目指す為には、日々の努力が大切です。

与えられた課題にしっかり取り組んでください。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



[一般目標（GIO）] 診療報酬明細書の書き方を修得する。

[授業概要] カルテを読み取り、診療報酬明細書を正確に作成出来る様に演習を行う。

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標（授業内容）
1	病院の組織、レセプトの基礎知識、点数算定の原則、初・再診料	レセプト上書作成 初・再診のレセプト作成演習
2	医学管理料等、在宅医療	左記項目のレセプト作成演習
3	投薬	左記項目のレセプト作成演習
4	投薬	左記項目のレセプト作成演習
5	注射	左記項目のレセプト作成演習
6	処置	左記項目のレセプト作成演習
7	処置、リハビリテーション	左記項目のレセプト作成演習
8	検査	左記項目のレセプト作成演習
9	検査、病理診断	左記項目のレセプト作成演習
10	手術	左記項目のレセプト作成演習
11	麻酔	左記項目のレセプト作成演習
12	画像診断	左記項目のレセプト作成演習
13	画像診断	左記項目のレセプト作成演習
14	精神科専門療法、放射線治療、入院	左記項目のレセプト作成演習
15	入院・点検	左記項目のレセプト作成演習

[方略] 講義、演習（レポート集）等。パワーポイントのスライドを用いて授業を展開する。

[評価方法と基準] オンライン定期試験・レポート

[学生の質問への対応] 講義の前後で質問対応（チャットでの回答も講義の前後とする）

[所属分野・場所] 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1号館 4階 講師控室

[教科書] 川上 雪彦（令和4年4月版）『医科診療報酬点数表 令和4年4月版』社会保険研究所 医療事務講座テキスト一式（（株）ソラスト）（ISBN なし）

なお、必ず電卓を持参すること。

[参考書] 特になし

[担当教員からのコメント] 医療事務管理士の資格を目指す為には、日々の努力が大切です。

与えられた課題にしっかり取り組んでください。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



〔一般目標 (GIO)] 現代社会における疾病とその予防に関する基本的知識を修得する。

〔授業概要] 現代医療はこれまでのように西洋医学のみを重視していることに限界が生じている。漢方を含む統合医療は今後問題解決の重要な手段になりうる。いまだ統合医療の概念は確立されたものではなく、医療消費者 (患者) 側からの要求に答える形に発展しつつある領域である。この講義においては漢方治療の知識を習得し、これからの医療についての理解を深める。

〔授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	統合医療	統合医療について理解することが出来る
2	漢方の基礎知識	中国から渡ってきた医療ではあるが、日本独自の発達を遂げた漢方についての知識を深める。
3	漢方の基礎理論	漢方の基礎理論について学ぶ 八綱弁証、五行論、六病位、気血水について学ぶ
4	漢方の診断法	四診について学ぶ 自分の診断ができるようになる
5	養生	漢方における健康維持増進法について学ぶ
6	漢方の副作用	漢方の副作用について学ぶ
7	自分の体質の診断	スコア法により自分の体質を判断する
8	漢方を用いた治療 1	漢方を用いた治療法について学ぶ 感染症
9	漢方を用いた治療 2	漢方を用いた治療法について学ぶ 耐性菌と下痢
10	漢方を用いた治療 3	漢方を用いた治療法について学ぶ 便秘
11	漢方を用いた治療 4	漢方を用いた治療法について学ぶ 消化器領域
12	漢方を用いた治療 5	漢方を用いた治療法について学ぶ ストレス・不眠
13	漢方を用いた治療 6	漢方を用いた治療法について学ぶ 婦人科に関する領域
14	漢方を用いた治療 7	漢方を用いた治療法について学ぶ 疼痛・倦怠感
15	まとめ	まとめ

〔方略] スライドを用いた講義

〔評価方法と基準] 授業に絡めて行う小テスト及び提出物を 10 %、期末テスト 90 % で評価する。

追試験を行うことがある。再試験は実施しない。

〔学生の質問への対応] Teams のチャット (教員名: 橋本寛子)

〔所属分野・場所] 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 2 号館 3 階

〔教科書] 日本生薬学会監修 (2020) 『現代医療における漢方薬』 南江堂

〔参考書] 寺澤捷年 (2012) 『症例から学ぶ和漢診療学』 医学書院、日本薬業研修センター 『登録販売者試験受験対策共通テキスト 下巻』

〔担当教員からのコメント] 漢方について学ぶ機会は稀ではありますが、これからの医療には欠かせない存在となることが予想されます。体や漢方についての知識を深め、今後の人生に役立ててください。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



[一般目標 (GIO)] 生物をミクロのレベルで理解するために、細胞の機能や生命活動を支える分子の役割について基本的な知識を修得する。  
 [授業概要] 生化学は生体の構造と機能について、分子 (ミクロ) のレベルで理解することを目的とする学問です。DNA の二重らせんや遺伝子の働きから、ホルモン、代表的な器官、がん、免疫までミクロレベルの理解を目指して講義します。

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	核酸の構造とモノヌクレオチドの代謝	DNA および RNA の構造、ならびにモノヌクレオチドの合成と分解について説明できる。
2	核酸の生合成	DNA の複製と RNA 合成について説明できる。
3	タンパク質の生合成 遺伝の生化学 1	タンパク質の生合成と代謝について説明できる。ゲノムとプロテオーム、ならびに転写調節について概説できる。
4	遺伝の生化学 2	クロマチンの構造とエピジェネティクス、遺伝子異常が関連する病気、およびバイオテクノロジーについて概説できる。
5	ホルモン	ホルモンの分類と作用機構について説明できる。 種々のホルモンについて、その特徴を説明できる。
6	水と無機物 ポルフィリン 器官の生化学 1	水と無機物、ポルフィリン、および血液の生化学を概説できる。
7	器官の生化学 2	肺と腎臓の生化学を概説できる。
8	器官の生化学 3	肝臓と膵臓の生化学を概説できる。
9	器官の生化学 4	筋、結合組織、脂肪組織、硬組織および神経の生化学を概説できる。
10	細胞増殖と癌の生化学	細胞の増殖と死、および癌化について概説できる。
11	免疫の生化学	免疫の生化学について概説できる。
12	グループワーク 1	(課題発表の準備) 課題発表のテーマ説明やグループ分けを行う。本講義に関連した適切なテーマや論点を提案することができる。
13	グループワーク 2	(発表原稿の作成) 提案された論点を展開して、発表原稿を作成できる。
14	グループワーク 3	(課題発表) 選んだテーマについて、適切な意見を含んだ形で発表することができる。また、発表を聞いて、理解し評価することができる。
15	講義のまとめ	本講義全体の内容を概説できる。

[方略] 講義 (教科書、配布プリント、スライド) とグループワーク

[評価方法及び基準] 定期試験 (60%) とグループワーク・課題発表 (20%)、並びに講義に絡めて行う小テスト・提出物 (20%) で評価を行います。再試験は実施しない。

[学生の質問への対応] 講義終了後に直接質問するか、Microsoft Teams チャットによる質問も可能です。

[所属分野・場所] 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 2号館 4階

[教科書] 林 典夫、廣野 治子 (2020) 『シンプル生化学 (改訂第7版)』南江堂

[参考書] 前田正知・浅野真司 (2019) 『コンパス生化学 (改訂第2版)』南江堂、平澤栄次 (2014) 『はじめての生化学 (第2版)』化学同人  
比較的詳しい教科書と平易な入門書を紹介しています。

[担当教員からのコメント] 核酸や遺伝子の働きから免疫まで広く基本的なミクロな見方を勉強します。グループワークでは興味あるテーマについて調査し、物事をより深く知る楽しさを是非経験して下さい。この講義は「NR・サプリメントアドバイザー」認定のための指定科目となっています。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



[一般目標 (GIO)] 生命のいとなみの基本を理解しましょう。

[授業概要] 人体の構造と働きⅡでは、病気の原因や医薬品が効果を現す機序が理解しやすくなるように、人体の基本的な仕組み (解剖学、組織学)、およびその働き (生理学) を系統的に学ぶ。人体の器官・臓器がどのような細胞・組織から構成されており、どのように他の器官等と連携し、どのような働きをしているかを学ぶ。

これらの知識は、診療記録に記載されている内容の中での基本的な人体の部位、診断名の理解に必須であり、さらに、疾病の機序や病態の理解、実際の治療手段の理解に役立つ。

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	人体の構造と機能 (総論)	人体の成り立ち、系統的な解剖学、生理学とは
2	細胞・組織 1	おもな細胞とその形態、細胞膜、核、細胞小器官 (ミトコンドリア・小胞体など) の構造と機能・組織の構造と機能 (人体のしくみを組織レベルから理解する: 神経組織、腺組織)
3	末梢神経系の構造と機能	末梢神経の解剖学的分類と機能的分類、自律神経の解剖学的特徴、自律神経の拮抗的二重支配、自律神経における伝達物質と受容体
4	中枢神経系の構造と機能	中枢神経系の構造と機能: 脳と脊髄、大脳皮質、大脳辺縁系、大脳基底核、間脳、脳幹、小脳
5	組織 2	組織の構造と機能 (人体のしくみを組織レベルから理解する)、筋肉組織、上皮組織、膜組織
6	組織 3	組織の構造と機能 (人体のしくみを組織レベルから理解する) 結合組織、支持組織、血液、体液
7	器官	顔と頸部 (皮膚・目・耳の構造と機能)
8	骨と筋肉	頭蓋骨・咀嚼・上肢下肢の骨と筋肉
9	呼吸器の構造と機能	呼吸のしくみ、呼吸運動の成り立ち
10	循環器の構造と機能	心臓の形態と構造、冠循環のしくみ、刺激伝導系、心周期など
11	消化器の構造と機能 1	食道、胃、十二指腸、小腸・大腸について
12	消化器の構造と機能 2	肝臓・胆嚢の構造と機能、膵臓、腹膜について
13	泌尿器系の構造と機能	腎臓のしくみ、糸球体、尿細管、レニン・アンギオテンシン・アルドステロン系
14	内分泌系の構造と機能	内分泌系、ホルモンについて
15	生殖器系の構造と機能	生殖器系の構造と機能、受胎のメカニズム

[方略] 教科書、パワーポイントおよび配布資料による講義形式 教員分担: 橋本寛子 (1回)、櫻田誓 (2-6回)、松岡勇二郎 (7-15回)

[評価方法と基準] 講義に絡めて行う小テスト及び提出物を 50%、期末テスト 50% で評価する。再試験は実施しない。

追試験を行うことがある。

[学生の質問への対応] 橋本: Microsoft Teams のチャット (教員名: 橋本寛子)

櫻田: Microsoft Teams のチャット (教員名: 櫻田誓)

松岡: Microsoft Teams のチャット (教員名: 松岡勇二郎)

[所属分野・場所] 橋本: 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 2号館 3階

櫻田: 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 2号館 4階

[教科書] 大井利夫 (総監修) 『診療情報管理士テキスト 診療情報管理Ⅰ』社団法人 日本病院会、櫻田忍・櫻田司 (2018) 『機能形態学 改訂第4版』南江堂

[参考書] 佐藤進・櫻田誓・奈佐吉久 (2016) 『Web版 Hybrid Book 動画マスター機能形態学』廣川鉄男事務所

[担当教員からのコメント] 人体の構造と仕組みについては、怪我や病気などで、異常を起こしたときに知りたい、知っておいたら良かったと強く思うものです。さまざまな書籍やTV番組等を通じて、日頃から興味や関心を養っておいて下さい。体の構造や仕組みに関する知識や理解は、将来、あらゆる場面で必ずや役に立つものとなります。

この講義は、「診療情報管理士」認定のための指定科目となっています。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



〔一般目標（GIO）〕ビジネスシーンに必要な不可欠な文書作成ソフト「Microsoft Word」の基本操作と実用的な機能を理解し、スキルを客観的に証明する資格 MOS（マイクロソフト・オフィス・スペシャリスト）に合格できるレベルのスキルを習得します。

〔授業概要〕MOS Word 365&2019 試験に合格、またはそれと同等レベルを目指します。

基本的な文書作成や管理機能、図表や画像の活用など、論文やレポート作成等に扱える実用的な機能を試験対策問題を例題に講義・演習します。

〔授業計画〕前期

回	項目	到達目標（授業内容）
1	オリエンテーション MOS 試験の説明／Word の説明	MOS 試験の概要を理解する Word の基礎操作を理解する 学習環境（Office 365 ProPlus / 模擬試験プログラム）をインストールする
2	文書内の移動／文書の書式設定	文字列を検索する 文書内の他の場所にリンクする 文書内の特定の場所またはオブジェクトに移動する 編集記号の表示／非表示と隠し文字を使用する 文書のページ設定を行う スタイルセットを適用する ヘッダーやフッターを挿入する、変更する ページの背景要素を設定する
3	文書の保存・共有／文章の検査	別のファイル形式で文書を保存する 基本的な文書プロパティを変更する 印刷の設定を変更する 電子文書を共有する 隠しプロパティや個人情報を見つけて削除する アクセシビリティに関する問題を見つけて修正する 下位バージョンとの互換性に関する問題を見つけて修正する
4	文字列や段落の挿入と書式設定	記号や特殊文字を挿入する 文字列を検索する、置換する 文字の効果を適用する 行間、段落の間隔、インデントを設定する 書式のコピー／貼り付けを使用して、書式を適用する 文字列に組み込みスタイルを適用する 書式をクリアする
5	セクションの作成と設定	ページ区切りを挿入する 段組みを設定する セクション区切りを挿入する
6	表の作成と変更	行や列を指定して表を作成する 文字列を表に変換する 表を文字列に変換する 表のデータを並べ替える セルの余白と間隔を設定する セルを結合する、分割する 表、行、列のサイズを調整する 表を分割する タイトル行の繰り返しを設定する
7	リストの作成と変更	箇条書きや段落番号を設定する 新しい行頭文字や番号書式を定義する リストのレベルを変更する リストのレベルごとに行頭文字や番号書式を変更する 開始する番号の値を設定する リストの番号を振り直す、自動的に振る
8	参照のための要素の作成と管理	脚注や文末脚注を挿入する 脚注や文末脚注のプロパティを変更する 資料文献を作成する、変更する 引用文献を挿入する 参考文献一覧を挿入する
9	参照のための一覧の作成と管理	目次を挿入する ユーザー設定の目次を作成する

回	項目	到達目標（授業内容）
10	図・テキストボックスの挿入と書式設定	図形を挿入する 図を挿入する テキストボックスを挿入する SmartArt グラフィックを挿入する 3D モデルを挿入する スクリーンショットや画面の領域を挿入する アート効果を適用する 図の背景を削除する 図の効果やスタイルを適用する グラフィック要素を書式設定する SmartArt グラフィックを書式設定する 3D モデルを書式設定する
11	グラフィック要素の追加と変更	テキストボックスにテキストを追加する、変更する 図形にテキストを追加する、変更する SmartArt グラフィックの内容を追加する、変更する オブジェクトの周囲の文字列を折り返す オブジェクトを配置する オブジェクトに代替テキストを追加する
12	コメントの追加と管理	コメントを追加する コメントを閲覧する コメントに返答する、対処する コメントを削除する
13	変更履歴の管理	変更履歴を記録する、解除する 変更履歴を閲覧する 変更履歴を承諾する、元に戻す 変更履歴を設定する
14	模擬試験プログラム	学習習得度合いを把握する
15	まとめ	全学習内容の復習とまとめ

〔方略〕 講義、パソコンを用いた演習

〔評価方法と基準〕 講義毎の課題 70%+模擬問題 30%= 100%

〔学生の質問への対応〕 メール、チャットにてお問い合わせください。

〔所属分野・場所〕 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1号館 4階 講師控室

〔教科書〕 富士通エフ・オー・エム株式会社 (2021) 『よくわかるマスター MOS Word 365&2019 対策テキスト&問題集 (ISBN: 978-4-86510-430-1)』

FOM 出版

〔参考書〕

〔担当教員からのコメント〕 1. キーボードを使って日本語入力ができるパソコン (OS: Windows 10) が必要です。

2. 大学所有のライセンスで Office 365 ProPlus を使用することができますので、個別に Microsoft Word を準備していただく必要はありません。

3. 指定した教科書を購入してください。この授業で扱う教科書は、タイトルに **Expert** という表記があるものではありません。同じシリーズでタイトルが似ている「よくわかるマスター MOS Word 365&2019 **Expert** 対策テキスト&問題集」ではありませんので、お間違いのないようご購入ください。

4. 授業の初日に模擬試験プログラムをインストールします。教科書に付属する CD-ROM は使用しませんので、パソコンに CD-ROM ドライブがなくても構いません。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕



〔一般目標（GIO）〕ビジネスシーンに必要な不可欠な表計算ソフト「Microsoft Excel」の基本操作と実用的な機能を理解し、スキルを客観的に証明する資格MOS（マイクロソフト・オフィス・スペシャリスト）に合格できるレベルのスキルを習得します。

〔授業概要〕MOS Excel 365&2019 試験に合格、またはそれと同等レベルを目指します。

基本的な表作成やグラフ作成、データ集計など、入力したデータや数値を効率的に扱う機能を試験対策問題を例題に講義・演習します。

〔授業計画〕後期

回	項目	到達目標（授業内容）
1	オリエンテーション MOS 試験の説明／Excel の説明	MOS 試験の概要を理解する Excel の基礎操作を理解する 学習環境（Office 365 ProPlus / 模擬試験プログラム）をインストールする
2	ブック内の移動／書式設定／オプション・表示	ブック内のデータを検索する 名前付きのセル、セル範囲、ブックの要素へ移動する ハイパーリンクを挿入する、削除する ページ設定を変更する ヘッダーやフッターをカスタマイズする 行の高さや列の幅を調整する ブックの表示を変更する ワークシートの行や列を固定する ウィンドウの表示を変更する ブックの基本的なプロパティを変更する 数式を表示する クイックアクセスツールバーをカスタマイズする
3	共同作業のためのコンテンツ設定／データインポート	印刷設定を行う 印刷範囲を設定する 別のファイル形式でブックを保存する ブック内の問題を検査する ブック内のアクセシビリティの問題を検査する テキストファイルからデータをインポートする .csv ファイルからデータをインポートする
4	データ操作／セルの書式設定	オートフィル機能を使ってセルにデータを入力する 形式を選択してデータを貼り付ける 複数の列や行を挿入する、削除する セルを挿入する、削除する セルの配置、文字の方向、インデントを変更する セル内のテキストを折り返して表示する セルを結合する、セルの結合を解除する 数値の書式を適用する <セルの書式設定> ダイアログボックスからセルの書式を適用する 書式のコピー／貼り付け機能を使用してセルに書式を設定する セルのスタイルを適用する セルの書式設定をクリアする
5	名前付き範囲の定義・参照／データ視覚的機能	名前付き範囲を定義する テーブルに名前を付ける スパークラインを挿入する 組み込みの条件付き書式を適用する 条件付き書式を削除する
6	テーブルの作成・書式設定・変更	セル範囲から Excel のテーブルを作成する テーブルにスタイルを適用する テーブルをセル範囲に変換する テーブルに行や列を追加する、削除する テーブルスタイルのオプションを設定する 集計行を挿入する、設定する
7	テーブルのフィルター・並べ替え	複数の列でデータを並べ替える レコードをフィルターする
8	数式参照追加	セルの相対参照、絶対参照、複合参照を追加する 数式の中で名前付き範囲やテーブル名を参照する
9	関数1 データ計算・加工	SUM、AVERAGE、MAX、MIN 関数を使用して計算を行う
10	関数2 データ計算・加工	COUNT、COUNTA、COUNTBLANK 関数を使用してセルの数を数える IF 関数を使用して条件付きの計算を実行する

回	項目	到達目標（授業内容）
11	関数3 文字列変更・書式設定	RIGHT、LEFT、MID 関数を使用して文字の書式を設定する UPPER、LOWER、LEN 関数を使用して文字の書式を設定する
12	関数4 文字列変更・書式設定	CONCAT、TEXTJOIN 関数を使用して文字の書式を設定する
13	グラフの作成・変更・書式設定	グラフを作成する グラフシートを作成する ソースデータの行と列を切り替える グラフにデータ範囲（系列）を追加する グラフの要素を追加する、変更する グラフのレイアウトを適用する グラフのスタイルを適用する アクセシビリティ向上のため、グラフに代替テキストを追加する
14	模擬試験プログラム	学習習得度合いを把握する
15	まとめ	全学習内容の復習とまとめ

〔方略〕 講義、パソコンを用いた演習

〔評価方法と基準〕 講義毎の課題 70%＋模擬問題 30%＝ 100%

〔学生の質問への対応〕 メール、チャットにてお問い合わせください。

〔所属分野・場所〕 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1号館 4階 講師控室

〔教科書〕 富士通エフ・オー・エム株式会社 (2021) 『よくわかるマスター MOS Excel 365&2019 対策テキスト&問題集 (ISBN: 978-4-86510-429-5)』

FOM 出版

〔参考書〕

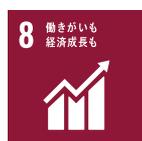
〔担当教員からのコメント〕 1. キーボードを使って日本語入力ができるパソコン（OS：Windows 10）が必要です。

2. 大学所有のライセンスで Office 365 ProPlus を使用することができますので、個別に Microsoft Excel を準備していただく必要はありません。

3. 指定した教科書を購入してください。この授業で扱う教科書は、タイトルに **Expert** という表記があるものではありません。同じシリーズでタイトルが似ている「よくわかるマスター MOS Excel 365&2019 **Expert** 対策テキスト&問題集」ではありませんので、お間違いのないようご購入ください。

4. 授業の初日に模擬試験プログラムをインストールします。教科書に付属する CD-ROM は使用しませんので、パソコンに CD-ROM ドライブがなくても構いません。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕



〔一般目標 (GIO)〕 今後のデジタル社会において、誰にでも必要となる数理・データサイエンス・AIに関する基礎的な内容を幅広く修得します。現在社会でどのような領域でデータ・AIが活用されているのか、多くの事例を学習することからはじまり、プログラミングの演習を交えながらデータの扱いやデータを読み解く力を楽しく養っていきます。なお、この科目は数理・データサイエンス・AIプログラム (リテラシーレベル) の対象科目です。

〔授業概要〕 社会変化の本質を、イノベーションの観点から捉えていきます。その中で、様々な分野でのデータサイエンスの事例を紹介していきます。さらにデータサイエンスに必要な統計やAIについて、Pythonを使ったプログラミング演習を行い、実践力を養成します。

〔授業計画〕 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	社会変化の潮流	社会変化を引き起こすもの、イノベーションとは何か理解し、他人に説明ができる。
2	データサイエンス事例	データサイエンスの概要を理解し、社会インフラ、医療、製造、など多様な分野で活用されているデータサイエンスの事例を理解し、他人に説明ができる。
3	データの見方、扱い方 (有識者招聘講師)	世の中で活用されている様々なデータの紹介と、データの扱い方を中心とした講義 (予定)
4	Python で統計①	統合開発環境 (IDE) である Python の Jupyter Notebook の使い方を学び、使いこなせるようになる。
5	Python で統計②	Python の基本的な文法を学び、それを理解できているかを確認するために提供された幾つかの小テストを演習を通して確認する。
6	Python で統計③	Python 上で、統計やAIで頻りに活用されるライブラリやモジュールについて学び、それを理解できているかを確認するために提供された幾つかの小テストを演習を通して確認する。
7	Python で統計④	平均・分散・標準偏差について学び、それを理解できているかを確認するために提供された幾つかの小テストを演習を通して確認する。
8	Python で統計⑤	相関係数・回帰分析について学び、それを理解できているかを確認するために提供された幾つかの小テストを演習を通して確認する。
9	Python で統計⑥	重回帰分析と検定について学び、それを理解できているかを確認するために提供された幾つかの小テストを演習を通して確認する。
10	統計とAIの違い、データの加工について	統計とAIの違いやデータ分析のアプローチ方法及びデータ加工の概要について学び、それを他人に説明ができる。
11	Python で機械学習①	(予定) 「クラスタリング」について学び、それを理解できているかを確認するために提供された幾つかの小テストを演習を通して確認する。
12	Python で機械学習②	(予定) 「回帰分析」について学び、それを理解できているかを確認するために提供された幾つかの小テストを演習を通して確認する。
13	Python で機械学習③	(予定) 「分類」について学び、それを理解できているかを確認するために提供された幾つかの小テストを演習を通して確認する。
14	Python で機械学習④	(予定) 「ディープラーニング: CNN」について学び、それを理解できているかを確認するために提供された幾つかの小テストを演習を通して確認する。
15	Python で機械学習⑤	(予定) 「ディープラーニング: RNN」について学び、それを理解できているかを確認するために提供された幾つかの小テストを演習を通して確認する。

〔方略〕 オンデマンド (eラーニング形式) で実施。講義資料・参考資料・小テスト及びレポートは全て WebClass に掲載。第1回は多賀、大田、2,4-10回は多賀、3回は招聘講師、11-15は村井が担当します。なお、演習環境は演習は、Google の Colaboratory を活用します。

〔評価方法と基準〕 第3回を除く授業で提示する演習問題 (小テスト) の一部のレポート提出で評価します。

〔学生の質問への対応〕 多賀 Teams チャットで対応

村井 研究室、メール、Teams、WebClass 等で随時受け付け。

メール: murai@nichiyaku.ac.jp オフィスアワー: 授業のある日の授業時間以外。

大田 研究室、Teams、WebClass 等で随時受け付け。

オフィスアワー: 木曜日 14:00-16:00

〔所属分野・場所〕 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 2号館

5階 村井研究室、2階 大田研究室

多賀は非常勤講師でオンデマンド講義なので場所の設定はありません。

〔教科書〕 教科書はありません。別途、WebClass にて提示します。

〔参考書〕 適宜、WebClass にて提示します。

〔担当教員からのコメント〕 今後はますます、データサイエンスを理解・活用できる人材が多く求められてきます。頭で理解するのではなく、積極的に手を動かしてデータを統計やAIを活用して分析できるように心がけて下さい。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕



[一般目標 (GIO)] コンピュータで問題を解決するには、問題に対応したソフトウェア (プログラム) を利用するが、問題に対応する適当なソフトウェアが無い場合やあっても使いにくい場合は自分で作成することができる。この場合、問題を解くための手順 (アルゴリズム) を考え、コンピュータで利用できるように、プログラムを作成する必要がある。この作業をプログラミングという。この授業では、プログラミングを通して問題解決に必要な「論理的な思考」を身につけるとともに「コンピュータの基本的な動作」を理解しコンピュータを使うために必要な知識と技能を修得する。

[授業概要] コンピュータで問題を解決するには、問題に対応したソフトウェア (プログラム) を利用するが、問題に対応する適当なソフトウェアが無い場合やあっても使いにくい場合は自分で作成することができる。この場合、問題を解くための手順 (アルゴリズム) を考え、コンピュータで利用できるように、プログラムを作成する必要がある。この作業をプログラミングという。

この授業では、プログラミングを通して問題解決に必要な「論理的な思考」を身につけるとともに「コンピュータの基本的な動作」を理解しコンピュータを使うために必要な知識と技能を修得する。

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	プログラミングの基礎	プログラミングについて説明できる。 プログラミングシステムの基本的な使い方を説明できる。
2	図形の移動と描画 (1)	図形を指示通りに動かすことができる。 図形をキーボードで動かすことができる。 図形をマウスで動かすことができる。
3	図形の移動と描画 (2)	キーボードやマウス操作で図を動かす簡単なプログラムが作成できる。 指示された図形を描くことができる。
4	変数の利用と演算 (1)	変数を使用したプログラムが作成できる。
5	変数の利用と演算 (2)	データの入力、演算、出力ができる。 入出力、演算、変数を用いて指示されたプログラムが作成できる。
6	繰り返し処理 (1)	繰り返し命令を利用できる。繰り返しを用いたプログラムを作成できる。
7	繰り返し処理 (2)	繰り返しを用いて、指示されたプログラムが作成できる。
8	条件分岐 (1)	条件により処理を切り替えることができる。 条件分岐命令を利用できる。
9	条件分岐 (2)	条件分岐を用いて、指示されたプログラムが作成できる。
10	配列 (1)	配列の説明ができる。 配列を使用したプログラムが作成できる。
11	配列 (2)	配列を利用して、指示されたプログラムが作成できる。
12	プログラムの作成 (1)	習得した各種機能を利用して、指示されたプログラムが作成できる。
13	プログラムの作成 (2)	習得した各種機能を利用して、指示されたプログラムが作成できる。
14	プログラムの作成 (3)	習得した各種機能を利用して、指示されたプログラムが作成できる。
15	まとめ	1回から14回のまとめ。

[方略] PC を用いた演習

[評価方法と基準] 授業で指示した課題で評価 (100%)

[学生の質問への対応] 研究室、メール、Teams、WebClass 等で随時受け付ける。

外部講師への質問は、講義前後に Teams のチャットで受け付ける。

メール:murai@nichiyaku.ac.jp

[所属分野・場所] 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 2号館 5階 村井研究室

[教科書] 必要に応じ資料を配布する。

[参考書]

[担当教員からのコメント] マウス操作などコンピュータの基本的な操作ができること。

受講には PC が必要です。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



[一般目標 (GIO)] 1 eスポーツについて説明できる。

- 2 eスポーツの問題点について説明できる。
- 3 eスポーツを使用した地域交流や研究などの応用を説明できる。
- 4 eスポーツを実践できる。

[授業概要] eスポーツとは電子機器を用いて行う娯楽、競技、スポーツ全般を指す言葉であり、コンピュータゲーム、ビデオゲームを使った対戦をスポーツ競技として捉える際の名である。この講義では、最初は単に遊びであったゲームがeスポーツになるまでの変遷、日本や世界での現状、ビジネス化および教育など幅広領域について、その魅力や問題点などについて紹介する。

[授業計画]

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	オリエンテーション	本授業の流れや目的を理解する。
2	eスポーツの歴史	eスポーツとは何なのか。言葉の意味から理解する。
3	日本と世界でのeスポーツの現状	日本と世界でのeスポーツの市場規模。
4	プロeスポーツプレイヤーとは	プロeスポーツプレイヤーとはどのような仕事をしているのか。
5	eスポーツと地域交流	シルバーeスポーツ協会とeスポーツで交流をする。
6	eスポーツ体験①	本学のeスポーツ部で行っているタイトルを体験する①
7	eスポーツ体験②	本学のeスポーツ部で行っているタイトルを体験する②
8	ネットゲーム依存などの症状について	WHOが定めるネットゲーム依存症の対策を考察する。
9	eスポーツと認知機能研究	認知機能の維持・向上に関する効果や知見について。
10	総括	全講義のまとめ

[方略] 配付資料 (パワーポイント、ワークシート) をもとに、個人演習、グループ演習を行います。

[評価方法と基準] 授業内活動評価 30%、授業内作成シート・提出物等 30%、リフレクション 10%、レポート課題 30%

[学生の質問への対応] オフィスアワー (研究室に掲示) にて対応します。メール、Teams 上のチャットでも受け付けます。

[所属分野・場所] 大上：さいたまキャンパス研究実習棟 603 栗原：さいたまキャンパス研究実習棟 801

[教科書] テキストは使用しません。授業内で投影したパワーポイントを配付します。

[参考書] 授業内で適宜紹介します。

[担当教員からのコメント] eスポーツは、国籍、年齢、性別などに捉われる事がないコミュニティーツールです。ただのゲームではなく様々な側面からeスポーツを学びましょう。

コロナの影響で講義の順番が入れ替わる可能性があります。ご了承ください。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



〔一般目標 (GIO)〕 アカデミックジャパニーズに相応しい4技能 (読む・聞く・書く・話す) を高める。

〔授業概要〕 語彙・文法表現を学び、大学生、社会人として必要な表現力を練習し、さらに自分の意見、考えを他者に分かりやすく伝えることを目指す。

〔授業計画〕 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	ガイダンス	15回の授業内容、方法についての説明。 レベルチェックテスト
2	文法・文作①	適切な語彙、文法表現を用い、自分のことについて説明、また自分の意見を伝えることができる。
3	文法・文作②	適切な語彙、文法表現を用い、自分のことについて説明、また自分の意見を伝えることができる。
4	文法・文作③	適切な語彙、文法表現を用い、自分のことについて説明、また自分の意見を伝えることができる。
5	文法・文作④	適切な語彙、文法表現を用い、自分のことについて説明、また自分の意見を伝えることができる。
6	文法・文作⑤	適切な語彙、文法表現を用い、自分のことについて説明、また自分の意見を伝えることができる。
7	振り返り	第2回から第6回までの復習、チェックテスト
8	文法表現力を高める①	より上の段階の文法表現を用い、文章を作る力、伝える力を伸ばす。
9	文法表現力を高める②	より上の段階の文法表現を用い、文章を作る力、伝える力を伸ばす。
10	文法表現力を高める③	より上の段階の文法表現を用い、文章を作る力、伝える力を伸ばす。
11	文法表現力を高める④	より上の段階の文法表現を用い、文章を作る力、伝える力を伸ばす。
12	文法表現力を高める⑤	より上の段階の文法表現を用い、文章を作る力、伝える力を伸ばす。
13	文法表現力を高める⑥	より上の段階の文法表現を用い、文章を作る力、伝える力を伸ばす。
14	文法表現力を高める⑦	より上の段階の文法表現を用い、文章を作る力、伝える力を伸ばす。
15	まとめ・復習	前期授業のまとめ、復習

〔方略〕 講義、演習 (配布資料)、(オンラインを含む)

〔評価方法と基準〕 レポート 100 %

〔学生の質問への対応〕 授業時間内に対応する。

〔所属分野・場所〕 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1号館 4階 講師控室

〔教科書〕 特になし

〔参考書〕 特になし

〔担当教員からのコメント〕 受け身にならず、自ら考え、意見や質問を積極的に述べて、日本語力を高めてください。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕



[一般目標 (GIO)] アカデミックジャパニーズに相応しい4技能 (読む・聞く・書く・話す) を高める。

[授業概要] あるまとまった内容の文章を読み、大学生、社会人として必要な表現力を身につける。更に、自分の意見、考えを他者に分かりやすく伝える力を伸ばす。

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	ガイダンス	後期授業の内容、目標について確認する。
2	読解力を深める①	あるまとまった内容の文章を読み、内容を理解し、読み取りの力を深める。文章の中の表現を用い、文章能力を伸ばす。
3	読解力を深める②	あるまとまった内容の文章を読み、内容を理解し、読み取りの力を深める。文章の中の表現を用い、文章能力を伸ばす。
4	読解力を深める③	あるまとまった内容の文章を読み、内容を理解し、読み取りの力を深める。文章の中の表現を用い、文章能力を伸ばす。
5	読解力を深める④	あるまとまった内容の文章を読み、内容を理解し、読み取りの力を深める。文章の中の表現を用い、文章能力を伸ばす。
6	読解力を深める⑤	あるまとまった内容の文章を読み、内容を理解し、読み取りの力を深める。文章の中の表現を用い、文章能力を伸ばす。
7	振り返り	第2回から第6回のまとめ
8	表現力をつける①	より上の段階の文法表現を学び、文章表現能力を伸ばす。
9	表現力をつける②	より上の段階の文法表現を学び、文章表現能力を伸ばす。
10	表現力をつける③	より上の段階の文法表現を学び、文章表現能力を伸ばす。
11	表現力をつける④	より上の段階の文法表現を学び、文章表現能力を伸ばす。
12	表現力をつける⑤	より上の段階の文法表現を学び、文章表現能力を伸ばす。
13	表現力をつける⑥	より上の段階の文法表現を学び、文章表現能力を伸ばす。
14	表現力をつける⑦	より上の段階の文法表現を学び、文章表現能力を伸ばす。
15	まとめ、復習	後期授業のまとめ

[方略] 講義、演習 (配布資料)、(オンラインを含む)

[評価方法と基準] 定期試験 (60%)、レポート課題 (40%) で評価する。再試験は実施しない。

[学生の質問への対応] 授業時間内で対応する。

[所属分野・場所] 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1号館 4階 講師控室

[教科書] 特になし

[参考書] 特になし

[担当教員からのコメント] 受け身にならず、自ら考え、意見や質問を積極的に述べて日本語力を高めてください。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



[一般目標 (GIO)] 日本語の総合的技能の向上を図る

[授業概要] 日本で生活する上で齟齬のないコミュニケーションを行う力をつけることを念頭におき、必要な文化的知識を身に付ける。視野を広げ身の回りの様々な情報を深く理解する。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	現代社会 I	新聞記事等を中心に社会の話題、問題、文化等を取り上げ内容を深く理解する。内在するテーマについて考察し独自の意見が言える。
2	現代社会 I	新聞記事等を中心に社会の話題、問題、文化等を取り上げ内容を深く理解する。内在するテーマについて考察し独自の意見が言える。
3	現代社会 I	新聞記事等を中心に社会の話題、問題、文化等を取り上げ内容を深く理解する。内在するテーマについて考察し独自の意見が言える。
4	現代社会 I	新聞記事等を中心に社会の話題、問題、文化等を取り上げ内容を深く理解する。内在するテーマについて考察し独自の意見が言える。
5	現代社会 I	新聞記事等を中心に社会の話題、問題、文化等を取り上げ内容を深く理解する。内在するテーマについて考察し独自の意見が言える。
6	現代社会 I	新聞記事等を中心に社会の話題、問題、文化等を取り上げ内容を深く理解する。内在するテーマについて考察し独自の意見が言える。
7	現代社会 I	新聞記事等を中心に社会の話題、問題、文化等を取り上げ内容を深く理解する。内在するテーマについて考察し独自の意見が言える。
8	現代社会 I	新聞記事等を中心に社会の話題、問題、文化等を取り上げ内容を深く理解する。内在するテーマについて考察し独自の意見が言える。
9	現代社会 I	新聞記事等を中心に社会の話題、問題、文化等を取り上げ内容を深く理解する。内在するテーマについて考察し独自の意見が言える。
10	現代社会 I	新聞記事等を中心に社会の話題、問題、文化等を取り上げ内容を深く理解する。内在するテーマについて考察し独自の意見が言える。
11	現代社会 I	新聞記事等を中心に社会の話題、問題、文化等を取り上げ内容を深く理解する。内在するテーマについて考察し独自の意見が言える。
12	コミュニケーション I	コミュニケーションにおいて相手の心情やニュアンスを理解し、また相手に過不足なく内容を伝えることができる。終助詞を適切に使うことができる。
13	コミュニケーション I	コミュニケーションにおいて相手の心情やニュアンスを理解し、また相手に過不足なく内容を伝えることができる。終助詞を適切に使うことができる。
14	コミュニケーション I	コミュニケーションにおいて相手の心情やニュアンスを理解し、また相手に過不足なく内容を伝えることができる。終助詞を適切に使うことができる。
15	コミュニケーション I	コミュニケーションにおいて相手の心情やニュアンスを理解し、また相手に過不足なく内容を伝えることができる。終助詞を適切に使うことができる。

[方略] 講義 (オンラインを含む)

[評価方法と基準] 課題レポート 80 %、発表 20 % で評価します。

[学生の質問への対応] 授業内で対応します。

[所属分野・場所] 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1 号館 4 階 講師控室

[教科書] 特にありません

[参考書] 特にありません

[担当教員からのコメント] 身の回りの様々な物事や出来事について意識的に観察してみましょう。背景には文化が関わっています。それらを分析的に捉えることによって深く理解し自らの表現力の幅を広げていきましょう。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



[一般目標 (GIO)] 日本語の総合的技能の向上を図る

[授業概要] 日本で生活する上で齟齬のないコミュニケーションを行う力をつけることを念頭におき、必要な文化的知識を身に付ける。視野を広げ身の回りの様々な情報を深く理解する。

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	現代社会Ⅱ	新聞記事等を中心に社会の話題、問題、文化等を取り上げ内容を深く理解する。内在するテーマについて考察し独自の意見が言える。
2	現代社会Ⅱ	新聞記事等を中心に社会の話題、問題、文化等を取り上げ内容を深く理解する。内在するテーマについて考察し独自の意見が言える。
3	現代社会Ⅱ	新聞記事等を中心に社会の話題、問題、文化等を取り上げ内容を深く理解する。内在するテーマについて考察し独自の意見が言える。
4	現代社会Ⅱ	新聞記事等を中心に社会の話題、問題、文化等を取り上げ内容を深く理解する。内在するテーマについて考察し独自の意見が言える。
5	現代社会Ⅱ	新聞記事等を中心に社会の話題、問題、文化等を取り上げ内容を深く理解する。内在するテーマについて考察し独自の意見が言える。
6	現代社会Ⅱ	新聞記事等を中心に社会の話題、問題、文化等を取り上げ内容を深く理解する。内在するテーマについて考察し独自の意見が言える。
7	現代社会Ⅱ	新聞記事等を中心に社会の話題、問題、文化等を取り上げ内容を深く理解する。内在するテーマについて考察し独自の意見が言える。
8	現代社会Ⅱ	新聞記事等を中心に社会の話題、問題、文化等を取り上げ内容を深く理解する。内在するテーマについて考察し独自の意見が言える。
9	現代社会Ⅱ	新聞記事等を中心に社会の話題、問題、文化等を取り上げ内容を深く理解する。内在するテーマについて考察し独自の意見が言える。
10	現代社会Ⅱ	新聞記事等を中心に社会の話題、問題、文化等を取り上げ内容を深く理解する。内在するテーマについて考察し独自の意見が言える。
11	現代社会Ⅱ	新聞記事等を中心に社会の話題、問題、文化等を取り上げ内容を深く理解する。内在するテーマについて考察し独自の意見が言える。
12	コミュニケーションⅡ	コミュニケーションにおいて相手の心情やニュアンスを理解し、また相手に過不足なく内容を伝えることができる。終助詞を適切に使うことができる。
13	コミュニケーションⅡ	コミュニケーションにおいて相手の心情やニュアンスを理解し、また相手に過不足なく内容を伝えることができる。終助詞を適切に使うことができる。
14	コミュニケーションⅡ	コミュニケーションにおいて相手の心情やニュアンスを理解し、また相手に過不足なく内容を伝えることができる。終助詞を適切に使うことができる。
15	コミュニケーションⅡ	コミュニケーションにおいて相手の心情やニュアンスを理解し、また相手に過不足なく内容を伝えることができる。終助詞を適切に使うことができる。

[方略] 講義 オンラインを含む

[評価方法と基準] 定期試験80%、発表20%で評価します。再試験は実施しない。

(課題レポート80%、発表20%で評価する場合がある)

[学生の質問への対応] 授業内に対応します。

[所属分野・場所] 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1号館 4階 講師控室

[教科書] 特にありません

[参考書] 特にありません

[担当教員からのコメント] 身の回りの様々な物事や出来事について意識的に観察してみましょう。背景には文化が関わっています。それらを分析的に捉えることによって深く理解し自らの表現力の幅を広げていきましょう。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]

